1：25，000地形図

あきよしだいほくぶ
秋吉台北部

NI−52−3−11−3
（山口11号−3）

索引図

地域図

行政区画

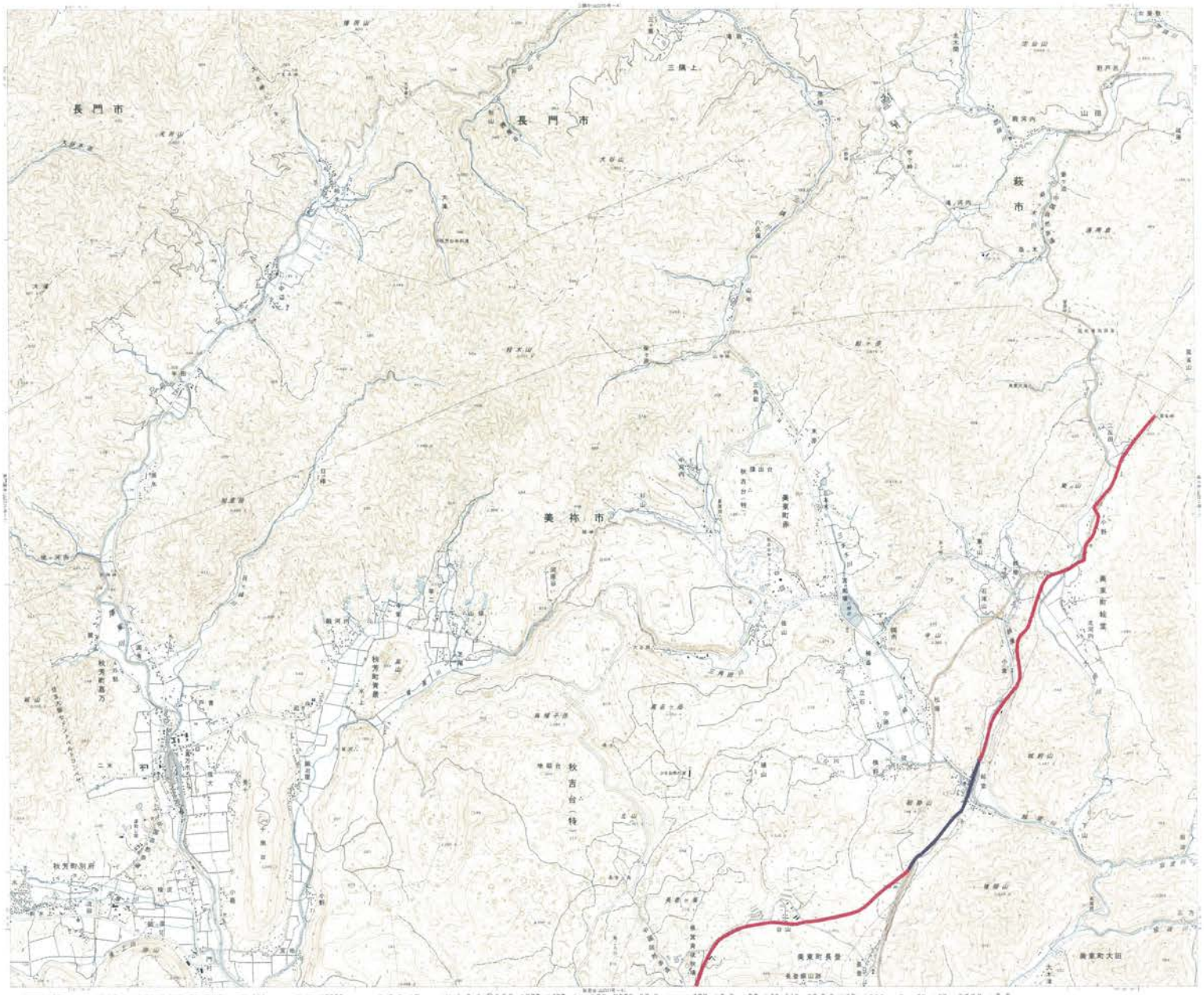
山口県
A　萩市
B　長門市
C　美祢市

地形図の基準

1　経緯度の基準は世界測地系
2　日本測地系への変換は、経度に＋0．7秒、緯度に−11．7秒を加算する
3　高さの基準は東京湾の平均海面
4　等高線及び等深線の間隔は、10メートル
5　投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標等は第52号、中央子午線は東経129°
6　平成21年1：25,000地形図図式
7　磁針方位は西偏約7°10′
8　図郭に付した○は隣接図の図郭の位置、□は日本測地系による地形図の図郭の位置
9　図郭に付した数値は、黒色の図郭の経緯度（※色の数値は、経緯度1分ごとの目盛）

測量期歴
昭和44年測量
平成23年更新

著作権所有者発行者
国土地理院
許可なく複製を禁ずる
平成24年3月1日発行1刷



1：25，000　秋吉台北部

1：25,000地形図

あきよしだい
秋吉台

NI-52-3-11-4
（山口11号-4）

索引図

長門通木		佐々並
行橋	秋吉台	山口
伊佐	湯ノ口	小郡

地域図

行政区画

山口県
A 平成市
B 山口市
C 美祢市

地形図の基準

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本測地系への変換は、経度に＋4．7秒、緯度に－11．7秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は、10メートル
5. 投影はエニバーサル横メルカトル図法、座標系は第52号、中央子午線は東経129°
6. 平成21年1：25,000地形図図式
7. 磁針方位は西偏約7°0′
8. 図形に付した＊は国土地理院の図解の位置、は日本測地系による地形図の図解の位置
9. 図形に付した数値は、黒色の短線の詳細度（黒色の短線は、経緯度1分ごとの目盛）

1：25,000　秋吉台

測量履歴
昭和44年迄表
平成23年更新

著作権所有兼発行者
国土地理院
許可なく複製を禁ずる
平成24年2月1日発行1刷